

事業所名: グループホーム鶴亀

作成日: 平成 29 年 3 月 27 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	・職員全員で平成28年度スローガンを決め、スタッフ会議等においても事務長、理事による利用者の立場にたった対応等について、周知・指導してきたが、まだ、一部に不適切な対応、言葉づかいが見られるので、初心に帰り利用者中心の対応に努める。	・「待つケア」、「自立支援のサポート」をさらに強化し、職員のいらいら、馴れ合いを排除し、利用者中心の支援・対応を行い、常に利用者の笑顔あふれるホームにしていく。	・毎日、午後4時に勤務者全員による「介護理念」の唱和により利用者中心の支援に努める。・全職員が「対応・言葉づかいチェック表」により自分の言動を振り返り、事務長、浦専務が確認・指導する。	12 ヶ月
2	36	・一部の職員による不適切な対応、大声等が聞かれるので、利用者の人格・尊厳を重視し、「自分が言われたら」「自分がされたら」という意識を高め、利用者が安心するよう支援していく。	・全職員が勤続7年以上であり、馴れ合い、法人幹部の指導の弱さ等により、職員への周知はするが、指導が弱かったと感じている。前項同様、不適切な対応等は、その場で指導し、利用者・家族が安心される介護に努めていく。	・前項と同じ ・不適切な対応、言葉づかいに対しては、事務長、職員同士で注意し、その場で改善を図る。	12 ヶ月
3	49	・地域イベント、診察時の買い物、散歩等の機会はあるが、季節を感じる外出が少ないので、職員体制、車両の確保、少人数での実施等工夫して実施していきたい。	・花見、外食等の年間計画を定め、事前の職員のシフト変更(時間外を含む)、車両を確保して利用者の外出の機会を確保してい。	・花見、外食、ドライブ等の年間計画を定め、事前に職員、車両の確保を行い、利用者が地域の一員として地域社会との交流が図られるよう支援する。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月